

法人企業統計季報（平成30年7～9月期）の概況

平成30年7～9月期における資本金1,000万円以上の法人企業の動向を「四半期別法人企業統計調査」結果からみると、以下のとおりである。

前年同期比でみると、売上高については、製造業、非製造業ともに増収となった。経常利益については、製造業は減益、非製造業は増益となった。また、設備投資については、製造業、非製造業ともに増加となった。

1. 収益の動向

(1) 売上高・営業利益・経常利益

全産業の売上高は358兆8,846億円で、対前年同期増加率（以下「増加率」という）は6.0％（前期5.1％）となった。

全産業の営業利益は15兆1,431億円で、増加率は2.3％（同10.7％）となった。

全産業の経常利益は18兆2,847億円で、増加率は2.2％（同17.9％）となった。

また、全産業（金融業、保険業を含む）の経常利益は20兆9,751億円で、増加率は△0.8％となった。

金融業、保険業の経常利益は2兆6,904億円で、増加率は△17.1％となった。

(2) 利益率

全産業の売上高営業利益率は4.2％（前期5.3％）となり、売上高経常利益率は5.1％（同7.7％）となった。

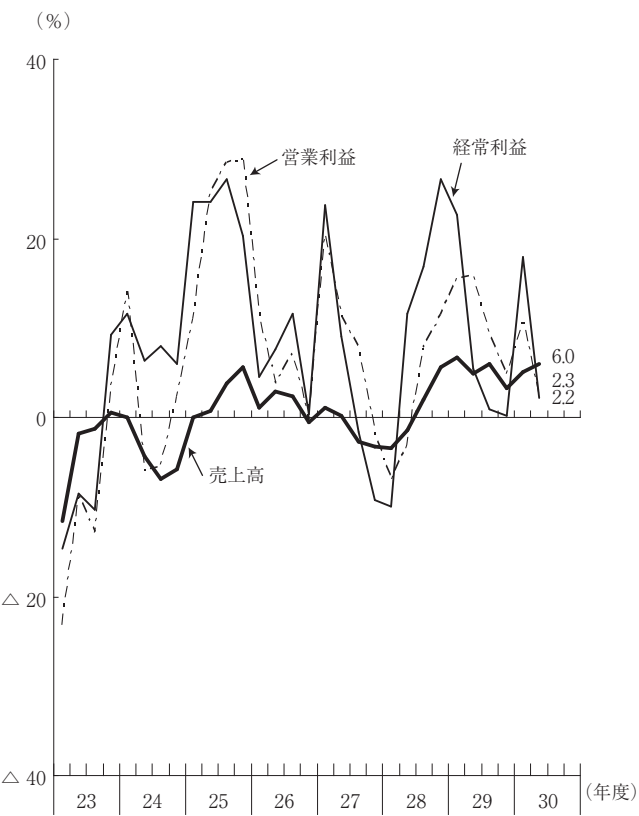
第1表 売上高・営業利益・経常利益の推移
(対前年同期増加率) (%)

区 分		平成29 7～9	10～12	平成30 1～3	4～6	7～9
売上高	全 産 業	4.8	5.9	3.2	5.1	6.0
	製 造 業	3.9	4.7	1.4	6.7	4.3
	非 製 造 業	5.2	6.4	3.9	4.5	6.6
営業利益	全 産 業	15.7	9.0	4.7	10.7	2.3
	製 造 業	44.7	13.8	6.1	6.9	△6.9
	非 製 造 業	4.3	6.6	4.0	12.4	7.3
経常利益	全 産 業	5.5	0.9	0.2	17.9	2.2
	製 造 業	44.0	2.5	△8.5	27.5	△1.6
	非 製 造 業	△9.5	△0.0	5.0	12.4	4.6
	全 産 業 (金融業、保険業を含む)	4.8	1.9	1.5	15.5	△0.8
	金 融 業、保 険 業	1.4	8.8	13.2	0.9	△17.1

第2表 季節調整済前期比増加率 (%)

区 分		平成29 7～9	10～12	平成30 1～3	4～6	7～9
売上高	全 産 業	△0.1	2.5	0.4	2.1	0.9
	製 造 業	0.9	2.0	0.5	3.1	△1.1
	非 製 造 業	△0.4	2.7	0.4	1.7	1.7
営業利益	全 産 業	3.7	2.0	△0.8	4.8	△3.3
	製 造 業	5.9	0.8	△1.3	0.8	△6.2
	非 製 造 業	2.7	2.6	△0.5	6.8	△2.1
経常利益	全 産 業	△0.7	△1.2	3.5	16.9	△14.3
	製 造 業	1.0	△7.0	4.2	31.6	△22.5
	非 製 造 業	△1.7	2.3	3.1	8.8	△8.8

第1図 売上高・営業利益・経常利益増加率（全産業）



第3表 利益率の推移 (%)

区 分	平成29 7～9	10～12	平成30 1～3	4～6	7～9
売上高営業利益率					
全 産 業	4.4	5.2	4.9	5.3	4.2
製 造 業	5.3	6.0	5.4	5.5	4.7
非 製 造 業	4.0	4.8	4.7	5.2	4.0
売上高経常利益率					
全 産 業	5.3	5.8	5.6	7.7	5.1
製 造 業	7.0	7.4	6.4	10.6	6.6
非 製 造 業	4.6	5.2	5.2	6.5	4.5

2. 投資の動向

(1) 設備投資

全産業の設備投資額は11兆2,784億円で、増加率は4.5%（前期12.8%）となった。

全産業のソフトウェア投資額は1兆1,377億円で、増加率は26.0%（同0.3%）となり、ソフトウェア投資額を除いた設備投資額は10兆1,407億円で、増加率は2.5%（同14.0%）となった。

また、全産業（金融業、保険業を含む）の設備投資額は11兆8,626億円で、増加率は3.9%となり、金融業、保険業の設備投資額は5,841億円で、増加率は△6.5%となった。

全産業（金融業、保険業を含む）のソフトウェア投資額は1兆4,769億円で、増加率は19.8%となり、ソフトウェア投資額を除いた設備投資額は10兆3,857億円で、増加率は2.0%となった。

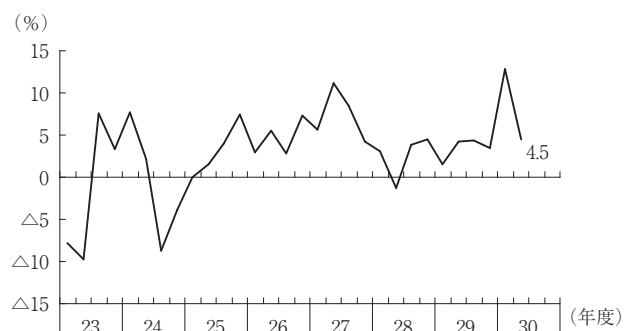
金融業、保険業のソフトウェア投資額は3,392億円で、増加率は2.7%となり、ソフトウェア投資額を除いた設備投資額は2,450億円で、増加率は△16.8%となった。

(2) 在庫投資

全産業の在庫投資額は2兆269億円（前年同期2兆3,168億円）となった。

全産業の在庫率は8.4%（同8.6%）となった。

第2図 設備投資増加率（全産業）



（注）平成14年7～9月期以降ソフトウェア投資額を含む。

第4表 設備投資の推移（対前年同期増加率）（%）

区 分	平成 29 7～9	10～12	平成 30 1～3	4～6	7～9
全 産 業	4.2 (4.3)	4.3 (4.7)	3.4 (2.1)	12.8 (14.0)	4.5 (2.5)
製 造 業	1.4 (1.8)	6.5 (6.2)	2.8 (2.5)	19.8 (21.1)	5.1 (3.8)
非 製 造 業	5.9 (5.8)	3.0 (3.8)	3.6 (1.8)	9.2 (10.3)	4.2 (1.8)
全 産 業 (金融業、保険業を含む)	4.3 (4.7)	4.5 (4.9)	3.5 (2.2)	12.1 (13.9)	3.9 (2.0)
金融業、保険業	5.4 (19.3)	9.5 (12.5)	6.0 (8.9)	△ 0.9 (7.3)	△ 6.5 (△ 16.8)

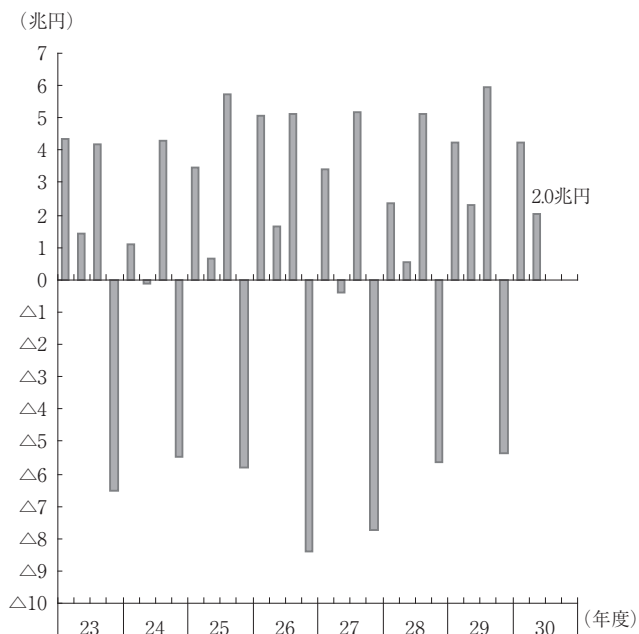
（注）（ ）書きはソフトウェア投資額を除いたものである。

第5表 季節調整済前期比増加率（%）

区 分	平成 29 7～9	10～12	平成 30 1～3	4～6	7～9
全 産 業	5.2	1.2	0.2	6.1	△ 4.0
製 造 業	9.0	3.5	△ 3.2	10.3	△ 5.3
非 製 造 業	3.3	△ 0.1	2.1	3.8	△ 3.3

（注）ソフトウェア投資額を除く。

第3図 在庫投資（全産業）



第6表 在庫投資と在庫率の推移（億円、%）

区 分	平成 29 7～9	10～12	平成 30 1～3	4～6	7～9
全 産 業	23,168	59,472	△ 53,403	42,152	20,269
製品・商品	3,780	20,337	△ 7,359	9,434	△ 1,077
仕掛品	17,687	30,634	△ 46,694	19,419	17,416
原材料	1,701	8,502	651	13,298	3,930
製 造 業	4,003	15,095	△ 10,470	22,912	10,239
非 製 造 業	19,165	44,378	△ 42,933	19,240	10,030
在 庫 率	8.6	8.4	7.8	8.7	8.4

（注）在庫率 = $\frac{\text{棚卸資産（期末）}}{\text{売上高} \times 4} \times 100$